

留学の今がわかる在学生インタビュー

須黒 正也 (すぐろ まさや)
所属：人文・文化学群人文学類
留学先国名：ドイツ
留学先大学名：ボーフム大学
留学期間：2022年9月～2023年8月、12ヶ月



現地で経験した印象深い・興味深いことを教えてください。

実際のドイツの街並みや街の規模感が想像と違うことに早くから気づき、卒業研究に関連する町や遺跡を巡る機会を意図的に確保しました。その結果、大学図書館では得られなかった知識や情報を得ることができ、非常に良い経験になりました。



「日本から持っていけばよかったです！」と思う物がありますか？

日本のお土産 (例えばコンビニのお菓子袋)



← 近くの牧場から望む
ボーフム大学



辛い時に何をしましたか？

毎週末、どこかへ旅行に出かけました。私は美術館や博物館を巡ることが趣味なので、多くの街や遺跡を巡りました。



モーゼル河畔に
位置する歴史ある
街トリーア→



CiC 留学の特徴・メリット
ポイントは何ですか？

多くのサポートを受けられます。例えば、大学に提出する書類や公文書など、多くの面でサポートしていただきました。



後輩へのアドバイス・メッセージ：

実際に自分の目であたらしい世界を体験するのは、若いうちにすればするほど人生の選択肢を広げることができます。世界を見て、全くちがう考えを持つ人々と対話し、人間的に成長することができると思います。

1日のスケジュール*

- 07:00～…起床
- 09:00～13:00…語学学校の授業
- 13:00～14:00…学食でお昼ご飯
- 14:00～16:00…授業
- 16:00～20:00…図書館で勉強
- 20:00～22:00…サッカークラブ
- 24:00～…就寝



お金管理について

- 奨学金：8万円/月
- 毎月の費用：
 - ・住居費：4.5万円弱 (大学寮)
 - ・生活費：5万円
 - ・娯楽費：1.5万円くらい
 - ・その他：
1.5万円/月 (語学学校)

